

受付印

市町村民税 給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書
道府県民税 特 別 徴 収

年 度

1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

(宛先) 印南町長 令和 年 月 日 提出	給与支払者 (義務者 特別徴収)	所在地	〒										特別徴収義務者 指 定 番 号														
		フリガナ											宛 名 番 号														
		氏名又は名称											担 連 当 絡 者 先	所 属 氏 名													
		個人番号 又は法人番号																個人番号の記載に当たっては、 左欄を空欄とし右詰めで記載	電 話	内線 ()							
給与所得者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法										
	氏 名																										
	生年月日	年 月 日																									
	個人番号																										
	受給者番号																										
	1月1日 現在の住所																										
異動後の 住 所											円	円	円	年 月 日	1. 退職 2. 転職・長欠 3. 死 4. 支払少額・不定期 5. 合併・解散 6. その他 7. 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)											

1. 特別徴収継続の場合 (給与所得者)

(新しい 特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	(新規) 法人番号										新しい勤務先へは、月割額 円を												
	所 在 地	〒										担 当 者 連 絡 先	所 属	月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。										
	フリガナ												氏 名											
	氏名又は名称												電 話	内線 ()										
													受給者番号											
													納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	☐ 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要									

2. 一括徴収の場合

理 由 ☐ 1. 異動年月日が12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 2. 異動年月日が1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	円	左記の一括徴収した税額は、 ☐ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。

3. 普通徴収の場合

理 由 ☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため ☐ 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため ☐ 3. 死亡による退職であるため	※市町村民税記入欄

退職の日が一月一日から四月三十日までの間の間の方については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。